

平成30年度〔第4四半期〕随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）

土木交通部

（注）※1、※2の説明

表頭欄の「根拠法令」（※1）は、随意契約ができる場合について規定している地方自治法施行令第167条の2第1項の1号から9号のうち該当する号を記入し、2号の場合（性質又は目的が競争入札に適しないもの）については、「適用類型」（※2）に厳格な運用を図るために県が作成した7類型のうち該当するものを記入しています。

契約担当組織の名称	事業名	契約内容	契約期間（履行期間） （物品購入契約は契約締結日）	契約の相手方	契約金額（円）	随意契約とした具体的理由等	根拠法令 ※1	適用類型 ※2
監理課	平成30年度 第4号 土木積算システム「創積21」プログラム改造業務委託	土木積算システムプログラム改造業務	平成31年1月9日 ～ 平成31年3月22日	NECネクサソリューションズ株式会社関西支社	19,764,000	改造対象のソフトウェアの著作権を有する者でないと対応できないため。	2	3イ
監理課	平成30年度 第5号 土木積算システム「創積21」プログラム改造業務委託	土木積算システムプログラム改造業務	平成31年2月21日 ～ 平成31年3月22日	NECネクサソリューションズ株式会社関西支社	15,228,000	改造対象のソフトウェアの著作権を有する者でないと対応できないため。	2	3イ
流域政策局	滋賀県土木防災情報システム機能向上業務委託	土木防災情報システム機能向上業務	平成31年1月29日 ～ 平成31年3月22日	日本無線・中電技術コンサルタント特定業務共同企業体	71,206,560	土木防災情報システムについては左記事業者が著作権を保有しているため。	2	3イ
大津土木事務所	近畿自動車道名古屋神戸線（大津～城陽（滋賀県域））の新設事業に伴い工事用道路として使用する一般県道宇治田原大石東線の補助道路整備事業に関する平成30年度協定	新名神大津スマートIC工事施工委託 一式	平成31年3月18日 ～ 令和元年9月30日	西日本高速道路株式会社関西支社	6,337,440	当該者と「近畿自動車道名古屋神戸線（大津～城陽（滋賀県域））の新設事業に伴い工事用道路として使用する一般県道宇治田原大石東線の補助道路整備事業に関する細目協定」（平成31年3月15日付け）を締結しており、本協定の第6条の規定に基づき、平成30年度の施工についての協定を締結した。  * 債務負担行為を含む契約	2	3ア
南部土木事務所	北川 河川改良工事	河川土工 一式 フェンス設置工 一式 擦り付け工 一式	平成31年3月13日 ～ 令和元年6月28日	株式会社千商	14,342,400	本工事は狭小な作業スペースの中で歩行者、一般車両の通行を確保しながら実施している河川改修工事の隣接箇所での工事であり、第三者災害防止の観点から現場状況に精通した者が施工する必要があり、かつ速やかに作業を完了させる必要もあることから、当該箇所にて河川改修工事を実施している当該契約の相手方と随意契約するものである。  * 債務負担行為を含む契約	2	3イ

契約担当組織 の名称	事業名	契約内容	契約期間(履行期間) (物品購入契約は契約締結日)	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由等	根拠 法令 ※1	適用 類型 ※2
南部土木事務所	近江八幡守山線 単 独道路改築積算委託	設計積算業務 当初設計書作成 一 式	平成31年1月23日 ~ 平成31年3月22日	公益財団法人滋賀県 建設技術センター	6,728,400	財団法人滋賀県建設技術センターは、県および市町により運営される公益法人である。各種技術基準への適合や工事費の経済性への配慮等、当該業務を高度な見地から推進するためのノウハウを保有しかつ、良質で精度の高い設計積算を行える者はセンターをおいて他にないため。	2	3イ
南部土木事務所	金勝川 河川改良積 算委託	設計積算業務 当初設計書作成 一 式	平成31年2月20日 ~ 平成31年3月29日	公益財団法人滋賀県 建設技術センター	5,097,600	財団法人滋賀県建設技術センターは、県および市町により運営される公益法人である。各種技術基準への適合や工事費の経済性への配慮等、当該業務を高度な見地から推進するためのノウハウを保有しかつ、良質で精度の高い設計積算を行える者はセンターをおいて他にないため。	2	3イ
南部土木事務所	大津能登川長浜線 単独道路改築積算委 託	設計積算業務委託 一式	平成31年2月27日 ~ 平成31年3月25日	公益財団法人滋賀県 建設技術センター	5,097,600	財団法人滋賀県建設技術センターは、県および市町により運営される公益法人である。各種技術基準への適合や工事費の経済性への配慮等、当該業務を高度な見地から推進するためのノウハウを保有しかつ、良質で精度の高い設計積算を行える者はセンターをおいて他にないため。	2	3イ
甲賀土木事務所	野洲川河川災害復旧 工事	復旧延長 149.5m 護 岸工(平張ブロック) 663m2	平成31年3月13日 ~ 令和元年6月28日	株式会社向茂組	11,880,000	復旧に当たっては連続した護岸施設であることから、先行工事と一体での施工が必要である。このため、先行工事実施中の施工業者と契約することが妥当であるため。  * 債務負担行為を含む契約	2	3イ
高島土木事務所	平成30年度 第S81 -15号 高島大津線 単独道路補修工事	消雪管清掃 400m 消雪管補修 12箇所	平成31年1月15日 ~ 平成31年2月20日	株式会社高栄設備	7,506,000	道路散水消雪施設が砂詰まり等の原因で十分に機能しておらず、緊急に対応する必要があったため。	5	
道路課	平成30年度北陸本 線高月・木ノ本間田部 踏切拡幅工事委託	ボックスカルバート工 5.39m 歩道拡幅に伴う軌道 工事 2組 電機工事 一式	平成31年3月1日 ~ 令和2年12月31日	西日本旅客鉄道株式 会社	242,549,000	当該事業は、一般県道川合千田千の歩道設置工事に伴い踏切拡幅工事を実施するもので、「道路と鉄道との交差に関する協議等に係る要綱」第11条により、鉄道側の運転保安上または施設の維持管理上において、鉄道事業者による施工が必要となるから。  * 債務負担行為を含む契約	2	3ア